

NEWS RELEASE

報道関係各位

2020年3月5日



バイオ・アクセラレータ株式会社  
BCプラットフォーム株式会社

欧・北米のゲノム・メディカルデータプラットフォーマー、BCPlatforms社が参加している  
フィンランドの官民研究 FinnGen プロジェクトが世界最大級へと成長  
—ビジネスフィンランドが発表

\*ビジネスフィンランドは同国雇用経済省傘下の政府保有企業で、フィンランドにおける  
研究・開発への最大のファンディング機関としてイノベーションの創出を支援しています。  
\*\*\*\*\*  
FinnGen は世界最大級の官民研究プロジェクトへ。 2020年2月28日

フィンランドに拠点を置く FinnGen は、11 の業界パートナーを含む大規模なゲノム研究コ  
ラボレーションであり、ヤンセンとメイズセラピューティクスがプロジェクトに参加する  
ことで、世界最大の官民研究の 1 つになりました。FinnGen プロジェクトは、数年間で研  
究、イノベーション、フィンランドへの直接投資を大幅に成長させる道を歩んでいます。

FinnGen の目標は、病気の予防、診断、治療におけるブレークスルーです。2017 年秋に開  
始されたこの研究は、フィンランドのバイオバンクと大学、大学病院、保健福祉研究所  
(THL)、フィンランド赤十字血液サービス、そして現在 11 の国際的な製薬会社との幅広  
い学術的共同研究です。この研究は産業パートナーのアビー、アストラゼネカ、バイオジェ  
ン、ブリストル・マイヤーズスクイブ、ジェネンテック (ロシュグループのメンバー)、グ  
ラクソスミスクライン (GSK)、MSD (米国ニュージャージー州ケニルワースのメルク & カ  
ンパニーの商品名)、ヤンセン、メイズセラピューティクス、ファイザー そしてビジネスフ  
ィンランドから資金提供を受けています。

「FinnGen プロジェクトは、世界の製薬業界の関心をフィンランドに向け、エコシステム  
を強化するための重要な新しいプレーヤーと投資をもたらす磁石のようなものです。」と、  
ビジネスフィンランドの健康と福祉のシニアディレクターである Minna Hendolin は語っ  
ています。「これらの研究への初期投資はまだ始まったばかりです。今後数年間の研究開発  
投資の著しい成長を期待しています。FinnGen は、国際的な製薬会社とフィンランドの企  
業との間のリンクの作成もうまく機能しており、最終的にはより多くのイノベーション、ビ  
ジネス、および協力モデルを生み出すことを期待しています。」

個別化医療向けの強力なデータおよび技術プラットフォームを提供するグローバルリーダーである BCPlatforms は FinnGen と協力する戦略的パートナー企業の 1 つです。BCPlatforms のテクノロジーは、臨床データとゲノムデータを統合し、データディスカバリーおよび分析ソリューションとともに、ディスカバリーから発売までの速度を向上させ、リスクを低減させます。

「FinnGen は注目すべきプログラムであり、フィンランドのイノベーションが大規模で世界的に見ても素晴らしいゲノム研究の共同研究プロジェクトとなるでしょう。」と BC Platforms の CEO、Tero Silvola 氏は語っています。また、「データ共有のための安全でセキュアなインフラストラクチャを提供することで、この構想に参加できることを誇りに思います。」

FinnGen プロジェクトは、500,000 人のフィンランドのバイオバンク参加者から提供されたサンプルから収集された包括的なゲノムバリエーションデータを作成します。ゲノムデータは、複数の国民ヘルスケア・レジストリーから得られた生涯に渡る健康データと組み合わせられ、このユニークなデータの組み合わせにより、FinnGen の研究者は、フィンランドの集団における遺伝的要因と健康状態との相関関係の研究が可能となりました。この研究は大規模データが遺伝的な発見と薬物標的の同定/優先順位付けを高め、グローバルなニーズに対処できる可能性を秘めています。

「フィンランドの研究環境のユニークな協力モデル、急速な進歩、大きな可能性があるため、多くの製薬会社は FinnGen が提供するチャンスに興味を持っています。FinnGen は、7 つの初期の業界パートナーに加え、2019 年初頭に 2 社、ヤンセンとメイズセラピューティクスが参加したことにより、世界最大級の官民研究の 1 つとなりました。」と Aarno Palotie 氏 (FinnGen's Scientific Director from the Institute for Molecular Medicine Finland (FIMM), University of Helsinki) は述べています。

FinnGen プロジェクトの資金は、参加している製薬会社からのもので、ビジネスフィンランドは、さらにこのフラッグシッププロジェクトに最大 2000 万ユーロで共同融資する用意があります。

詳細： フィンランド ヘルス&ウェルビーイングビジネスシニアディレクター  
Minna Hendolin minna.hendolin@businessfinland.fi Tel. +358 50557 7665  
<https://www.finnngen.fi/en>

オリジナルプレスリリース： <https://www.businessfinland.fi/en/whats-new/news/cision-releases/2020/Finnngengrowstooneofthelargestprivatepublicstudiesintheworld/>

BC Platforms が FinnGen をどのようにサポートするかについて詳しく読む：

<https://www.bcplatforms.com/news/bc-platforms-supports-finnngen-program-tap-unique-gene-pool-find-next-breakthroughs-disease-prevention-diagnosis-treatment/>

<https://blog.bcplatforms.com/spotlight-at-himss-2019-secure-integration-of-genetic-data-production-in-clinical-workflows-0>

BCPlatforms 社はチューリッヒ（スイス）に本社、エスポー（フィンランド）に開発拠点を置き、ヨーロッパ・北米にゲノム・メディカルデータプラットフォームを提供しています。同社は 1997 年に MIT ホワイトヘッド研究所/2 型糖尿病遺伝子解析プロジェクトからスピアウトしたベンチャーで、創業時から各国の法制に合わせたゲノムデータ構築をサポートしてきました。

BCPlatforms 社のシステムは米国の HIPPA、ヨーロッパの GDPR などの厳しい国際セキュリティ基準を達成し、高い信頼性を実現しています。またシステムはモジュール化されており、ユーザのニーズと状況に合わせて効率良い解析環境を柔軟に提供できます。BCPlatform 社はシーケンス（解析）コストの低下に合わせて、5 年前からメディカル・AI インフォーマティクスを基軸に事業展開を進めており、世界各地の臨床・ゲノムデータをつないで、クラウド上でメタ解析できる基盤の提供を始めています。

#### 【会社概要】

会社名 バイオ・アクセラレーター株式会社  
所在地 東京都新宿区信濃町 3 番地 エスコートビル 202  
HP <http://www.bio-xcelerator.com>  
資本金 2100 万円  
設立 2001 年 8 月  
代表者 代表取締役社長兼 CEO 高木智史

会社名 BC プラットフォーム株式会社  
(バイオ・アクセラレーター株式会社 100% 子会社 )  
所在地 東京都港区永田町 2-17-17 アイオス永田町 2F  
HP <https://bcplatform.co.jp>  
設立 2018 年 10 月  
代表者 代表取締役 高木智史

#### 【問い合わせ先】

BC プラットフォーム株式会社 企画室 岡野玉留 okano@bcplatform.co.jp